

## 心のデイサービスかざぐるま 第一回運営推進会議 議事録

日 時 平成 28 年 9 月 16 日(金) 14 時～15 時

場 所 心のデイサービスかざぐるま 静養室

進行・議事録記録 心のデイサービスかざぐるま 管理者 二村豊之

### 出席者 運営推進会議委員

**地域代表(南区桧原)** 福岡市民生委員(南区) 藤田恵美子様

**福岡市地域包括** 南第 11 いきいきセンターふくおか 管理者 栗田知子様

**福岡市地域包括** 南第 11 いきいきセンターふくおか 介護支援専門員 嶋崎幸子様

**知見有識者** デイサービスセンター「三文オペラ」施設長 永嶋千佳絵様

**利用者及びご家族** ○石ヨネコ様／S 木松江様

## 会 議 概 要

### 1. 開会の辞

管理者は定刻になったので、各委員に本日の出席を謝し、本日の出席者についてそれぞれ紹介した。

以降も、議事の進行及び報告及び議事録記録を管理者が行うことを各委員に告げ了承を得た。管理者は配布資料の確認をした後、会議次第に基づき報告説明を行った。

### 2. 議題

ア (※初回限定)「心のデイサービスかざぐるま」のこれまでの活動報告

管理者は報告書を各委員に配布し、心のデイサービスかざぐるまの設立趣旨、他デイサービスとの業態の違い、NPO 法人の運営から母体の株式会社の運営に移った経緯、その後の運営等について報告を行った。各委員は疑問点があれば後ほど各々が質疑をするという形で進行した。尚これまでの活動報告は第一回会議のみ行うこととした。

イ 報告事項(現況)等について

管理者は各委員に配布した報告書に沿い、現在の利用者の人数、男女比、介護度などの説明。体操内容、外出歩行訓練等の実施状況を報告し、各委員の理解を得た。また現在の問題点についての報告も行い、各委員に理解と解決を求め、議論した。

ウ 今後の運営推進会議のテーマについて

管理者から標記について口頭にて、「デイサービスからの報告事項が主な内容を占め

ることが多い運営推進会議であるが、地域密着型としてどう地域と関わっていくのがいいのか、今後は会議開催時に議論を重ねたい」と提案、了承を求めた結果、今後における取り組みのひとつとして次回から実施することで了承された。

### 3. 施設見学

管理者により、生活相談室(デイルーム)、機能訓練室の順で各委員を案内した。各委員はデイサービスの体操実施中であったので、体操風景も見学、他デイサービスとの違いを認識した。

### 4. その他

報告事項に対する質疑応答。

質問 1 実績として地域密着施設として、家族や地域との交流は何かされているのか。

回答 1 福岡市内の住宅型老人ホーム内にて、ボランティアのBBQ交流会や夏祭りの手伝いをして、地域交流をしてきたが地元・桧原町内での活動実績はない。

質問 2 他の地域密着型デイ等の運営推進会議に出席したことはあるか。どう感じたか。

回答 2 2回参加させていただいたが、他施設の管理者と想いを共有できたり、交流が始まり、広がりが出た感がある。他施設と職員の交流や職務の共有が将来はかかれたらいいと考えるきっかけになった。今後、他施設との人材共有など、福岡市の将来の柔軟な対応に期待したい。

質問 3 今までデイを運営していて、何かトラブルになったことはあるか。

回答 3 送迎時に利用者同士が、出発の準備の早遅を巡り、言い合いになったことが一度ある。双方の自宅を管理者が訪問し、利用者の利用曜日変更にて解決をした。その後は利用者同士のトラブルはない。

### 5. 閉会の辞

管理者は本日の会議出席を謝して運営推進会議終了を告げ、次回開催への協力をお願いし閉会とした。